

路地百選推薦書

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	佃
所在地	東京都中央区佃1丁目

【推薦する理由（路地のよいところ）】

江戸からの町割りがそのまま残っており、船溜りに朱色の佃小橋と遠景のリバーシティ 21 の超高層群が最近の名所となっている。隅田川沿いには、佃煮（佃で作った煮物と言う意味）を売る店が3軒あり、その内2軒は古いたたずまいを残している。

路地は、半間あるかないか程度で、建物の両側に通っている。この中に、佃天台地藏尊があり、その脇には銀杏の大木が立っており、路地に出て空を仰ぐと屋根を突き破るように銀杏がみどりの葉を茂らせている。また、住吉神社は漁業の町の守り神として、隅田川に向けて鳥居が立っている。

【写真添付】



佃の路地



佃煮屋の一つ「天安」



佃天台地藏尊入口。お地蔵様の隣に銀杏の幹が。路地から銀杏を見上げる。



佃の守り神、住吉神社



観光名所になりつつある。



路地	面積	約	h a	路地の延長	約	m
のまちの概要	まちの成り立ち、特色等	徳川家康が江戸城に入った時、摂津国佃村（本能寺の変の時に家康が世話になった村）の住人を隅田川河口の砂洲に住まわせて漁業を営ませ、江戸に鮮魚を供給させた。依頼將軍家、御三家に魚を献上しており、現在も徳川本宗家に正月に白魚を献上しているらしい。隣の佃2丁目リバーシティ21は旧石川島で、鬼平で知られる火付け盗賊改めの長谷川平蔵が人足寄場（犯罪人・無宿人の職業訓練所）を置いたところ。石川島播磨重工（IHI）の石川島とはこのこと。				

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。